

# スローライフだより 59

~Think globally, act locally~

第59号  
特定非営利活動法人  
スローライフ宮崎

〒880-2114 宮崎市大字富吉793番地1  
TEL/FAX 0985-62-4233  
<http://www.slow-life.or.jp>



5月13日(月)  
生目小5年生  
学習田の田植えを晴天の中  
行いました！！



## 行事報告

5月

8日 生目小学校田植え前授業  
10日 生目の杜運動公園円形プロムナード花壇・鉢 植栽  
13日 生目小学校学習田田植え  
15日 生目の杜運動公園はんびドーム北側植栽  
16日 監査会(平成30年度分決算書 事業報告書)  
17日 令和1年度 第1回役員会  
21日 スローライフ宮崎第16回通常総会  
22日 生目の杜運動公園南ゲート(柏原)出入り口花壇  
25日 令和1年度 第2回役員会

マリーゴールド・センニチコウ・アゲラタム

ヒマワリ

6月



## 第16回 スローライフ宮崎通常総会



5月21日(火)に下富吉公民館において、第16回通常総会が行われました。出席者42名(うち委任状出席者5名)でした。議長に谷口治男氏を選出し議事を進行了しました。和やかな雰囲気の中滞りなく終了することができました。ご協力ありがとうございました。

第1号議案 平成30年度事業報告・収支決算書・貸借対照表・財産目録の承認について  
第2号議案 令和1年度入会金・年会費承認について  
第3号議案 令和1年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)について  
第4号議案 役員選任について



### 新役員が決まりました！

|            |     |          |     |
|------------|-----|----------|-----|
| 理事長 長谷川五一  | (再) | 理事 押川 良徳 | (新) |
| 副理事長 横山 森雄 | (再) | 〃 今井 勇   | (新) |
| 〃 谷口 直     | (再) | 〃 児玉 広義  | (新) |
| 理事 若松ゆかり   | (再) | 監事 田尻 洋紀 | (再) |
| 〃 木下 和代    | (再) | 〃 長嶺 林   | (再) |
| 〃 川越 正紘    | (再) |          |     |

以上の通り理事長1名、副理事長2名、理事6名、監事2名が決定致しました。これから2年間このメンバーで運営にあたりたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。





## 使えない言葉



崎村 恒夫



三年ほど前、私が十八才まで過した家を解体することになりました。祖父が訪れてくる友人たちと日がな一日話込んでいた中庭に面した居間のある家です。明治初期に建てた家でしたが、江戸期の標準的な城ヶ崎商家の様式を色濃く残した家でした。解体にあたり、宮崎県建築士会の計らいで、家は過去、現在、未来、をつなぐという考えに基づいて「送り家」という行事を行い、家に対する労いと感謝の意を表すことにしました。この家の一般公開の準備を終え、居間から中庭を眺めたとき、「富者は貧者、貧者は富者たれ。」という言葉、突然、憶い出したのです。かつて、某ビールのコマーシャルソングに「心の中の奥底に時の流れの忘れ物」という一節がありました。この「忘れ物」を見つけ出した感じでした。

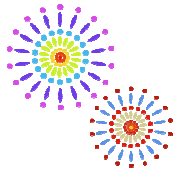
私が小学生から中学生にかけての頃、この言葉を思い出した同じ場所で、祖父と同年配、いま風に言えば年金生活者が毎日のように祖父を訪ねてきて、火鉢や煙草盆を囲んで煙管をくゆらし、渋茶を飲んで日がくれるまで話し込んでいました。

その話の中で、人の噂をしてるとき、時折、「フシャはヒンジャ、ヒンジャはフシャたれ」という言葉が発せられ、聴いてる人は「そんげなこっちゃ」、「じゃあねえ」と言っていました。

中学生になって、「長者の万灯より貧者の一灯」という言葉に出会いました。もしかして、「フシャ、ヒンジャ」の「ヒンジャ」は「貧者」かと思い、父に問うと、「そうだ。」と答え、「フシャは知ってるのか？」と問われ、「知らん。」と答えると、「富者だ。」と教えてくれました。しかし、父はそれ以上にも教えてくれませんでした。

「送り家」の公開にあたり、私はこの家の様式のひとつであるところの、店部と居住部を洒落た格子戸で仕切り、店部は塗りを施し、居住部は質素な白木のままの造作の理由を「お客様から頂いたお金で贅沢はしていません。」との意味と見学者の方々に説明しました。この説明を繰り返すうちに、富者の驕りに対する自戒の意も含まれているのではないかと思い始めたのです。そして、「富者は貧者、貧者は富者たれ。」とは「お金に惑わされて心を貧しくするな、貧乏に負けて心の豊かさを失うな。」という意味ではなかろうかと解釈したのです。しかし、このように解釈を試みたものの、本当の意味を知らないので、自信をもって使えないのです。城ヶ崎には裕福でない人たちの慈愛に満ちた心暖まる逸話がいくつか伝わっています。いま風に言えば、義援金を集めたい事態が起きれば、お金持ちから順番に集めて歩く慣わしがあって、その順番もゆるやかではあったが、決められていたと聞いています。これらの事柄を結びつけてゆくと、町の繁栄と自分の暮らしが運命共同体であった江戸期の城ヶ崎町人にとっては心の持ちようが大切であったように思えるのです。江戸期城ヶ崎町人の詠んだ俳句に、

- ・草臥れし折から水にうく蛙
- ・のらのらと憎まれに出る地虫かな
- ・角少し見るや葉うらの蝸牛
- ・すそ分けについなくなるや初鯉
- ・摘みためて近所へ分けるよもぎかな



などがありますが、鋭い自然観察もさることながら、人の心と交流の豊かさが垣間見えます。土地柄、この言葉は城ヶ崎で生まれたのではなく、上方から伝わったものではないかとも考えられます。この禅問答のような言葉をご存じの方に、言葉の出所と真の意味を是非教えて頂いて、この語調のいい言葉を自信をもって使えるようになりたいのです。そして、「忘れ物」にもしたくないのです。きっといらっしゃる。







## 生目小学校5年生 学習田 田植え事業



### 田植え前授業「5月8日」

5月8日に田植え前授業を行いました。お米が育つには水・温度・光が必要であることや、苗の植え方などを、生徒さんにお話ししました。実際のどのように植えていくのか苗を手にとって田植えのシュミレーションをしました。



宮日こども新聞のじゃーじゃ君も取材に来ていました。



### 田植え「5月13日」

5月13日に田植えを行いました。生徒数が多いので、田んぼの真ん中から左右に分かれて植えていくようにしました。生徒さんの手際がよく、1時間近くで苗を植えていくことができました。田んぼに歓声が響いていました。



## 生目の杜運動公園円形フロムナード



5月10日に円形花壇にアゲラダム等を植栽しました。



### 8月～10月の予定

|         |                             |
|---------|-----------------------------|
| 8月 下旬   | 生目の杜運動公園円形フロムナード・はんびドーム花壇植栽 |
| 9月 中旬   | 生目小学校学習田稲刈り                 |
| 9月 下旬   | 生目小学校昼食会及び生目社会福祉協議会へのお米の贈呈式 |
| 10月 10日 | めがね供養祭                      |
| 10月 下旬  | 生目の杜運動公園周辺ボランティア清掃          |

### 委託業務関係

|           |                |                                 |
|-----------|----------------|---------------------------------|
| 8月～10月    |                |                                 |
| 毎月第1火曜日   | 駐車場料金徴収員会議     | スローライフ事務所                       |
| 毎月第2火曜日   | 花壇管理者会議        | スローライフ事務所                       |
| ※ 駐 車 場   | 土、日、祝日、キャンプ期間中 | 駐車場料金収納・送迎車両受付<br>(10:00～18:00) |
| ※ 花 壇 管 理 | 随 時            |                                 |

### お便り大募集！ 60号(10月発行予定)、61号(1月発行予定)

スローライフ宮崎では、皆さんからのお便りや、こんな企画があったらいいなという声を募集しています。また、写真(返却いたします)も大歓迎！！お葉書やFAXをお待ちしています。

(TEL/FAX 0985-62-4233)



## 編集後記



今回のコラム欄は、恒久(旧城ヶ崎)にお住まいで、郷土史に詳しい崎村恒夫さんをお願いしました。

1551年(天文21年)、城ヶ崎御三家(太田家、小村家、南村家)の一人である、太田七郎左衛門が城ヶ崎町をおこしたそうです。城ヶ崎は特に江戸時代から明治時代初期にかけて、上方堺港と薩摩の坊ノ津港の中継港として高い経済力と文化力で町人文化を育て、当時著名な多くの俳人達が上方からおとすれていました。(スローライフだより 44号萩原尉子)

市指定史跡である、城ヶ崎俳人墓碑25基と石経塚3基が今も大切に保存されている城ヶ崎は歴史ある宮崎の経済、文化をリードした中心地域でもあったようです。次回は西南戦争で延岡方面から分かれて敗走してきた西郷軍の一部が城ヶ崎で陣を布いた時の話をお願いしようと思っています。(長谷川)